

アナリティクス 360 と Firebase Analytics を効果的に活用

あらゆる分析機能をフル活用してビジネスを成功へ導きましょう

Firebase Analytics とは

- モバイルアプリ分析のための無料で制約のないソリューション
- モバイル デベロッパー向けの Google プラットフォームである Firebase の組み込み機能
- Google 推奨のモバイルアプリ分析ソリューション

Google では、顧客像についてより理解を深めたい方に最適なサービスをご用意しております。Google アナリティクス 360 と Firebase Analytics の 2 つの分析ソリューションの機能を理解し、ビジネスのニーズに合わせて両方を上手に活用しましょう。

ウェブとアプリを分析できる Google のソリューション

既に Google アナリティクス 360 をご利用の方の中には、Firebase Analytics は自分のビジネスには関係ないとお考えの方もいらっしゃるでしょう。

アナリティクス 360 はウェブサイトとモバイルアプリの両方でユーザー行動やユーザーとの接点を測定し、測定したデータに基づいて詳細なレポートや分析結果を提供するサービスです。有料のプレミアム サービスであるアナリティクス 360 には、サービスとサポートに関する契約と専任のアカウント管理サービスが含まれます。

一方の Firebase Analytics は、モバイル デベロッパー向けの Google プラットフォームである Firebase の分析コンポーネントです。アプリ解析に特化しているため、アプリに重点を置いたレポートや分析機能を提供します。信頼性と品質面で Google の高度な基準を満たしており、無料で提供されているため、サービスレベル契約は含まれません。



ご利用に適したソリューションの選び方

Firebase Analytics はアプリ分析に特化して設計、開発されています。したがって、ウェブサイトがなくアプリのみをお持ちの方は Firebase Analytics をご利用ください。逆に、アプリがなくウェブサイトのみをお持ちの方はアナリティクス 360 をご利用ください。

ウェブサイトとアプリの両方をお持ちの方は、Firebase Analytics とアナリティクス 360 の両方を利用されることをおすすめします。

Firebase Analytics と Google アナリティクス 360 を併用するケース

2 つのサービスを併用するかどうかは、ビジネスのニーズに応じて異なります。これらのサービスは併用しても、個別に使用しても構いません。

ウェブサイトとアプリの分析に、それぞれのサービスを個別に使用したい場合
その場合は、アプリの分析には Firebase Analytics を、ウェブサイトの分析にはアナリティクス 360 を使って、それぞれのレポートを分析にご利用ください。

ビジネスに適した分析ソリューションの選択基準

- アプリのみを所有するビジネスの場合: Firebase Analytics
- ウェブサイトのみを所有するビジネスの場合: Google アナリティクス 360
- アプリとウェブサイトの両方を所有するビジネスの場合: Google アナリティクス 360 と Firebase Analytics の両方

2 つのサービスの主な相違点

アナリティクス 360:

- ・臨機応変にユーザーを分類(ユーザーリスト)
- ・統合レポート
- ・サービスレベル契約を交わす、専任のサポートとアカウント管理サービス
- ・Google アナリティクス 360 シートと統合

Firebase Analytics:

- ・Firebase のご利用で自動的に有効化
- ・アプリイベントに関する制約のない無料レポート
- ・サードパーティからのポストバックを利用したクロス ネットワークアトリビューション
- ・アプリ中心のデータモデル
- ・生データの BigQuery エクスポートを標準装備
- ・Firebase の各種機能と統合

アナリティクス 360 のアカウントで Firebase Analytics のレポートを表示するような設定も可能です。こうすることで、2 つのサービスを切り替えなくても、1 つの管理画面でアナリティクス 360 と Firebase Analytics の両方のレポートを確認できます(注: ウェブサイトとアプリではユーザーの利用方法が異なるため、この 2 つのサービスのレポート機能は異なる部分があります)。

モバイルアプリの分析にアナリティクス 360 も利用したい場合

アプリ分析を行う際に、Firebase Analytics に加えてアナリティクス 360 のご利用を希望される方もいらっしゃいます。無料で制限なく使える Firebase Analytics から入手できるアプリのイベントデータと、アナリティクス 360 のサービスレベル契約とサポートの対象となる制約付きの重要なビジネス指標の両方をご希望の場合などが一般的なケースです。

2 つのサービスの併用をご希望の場合は、アナリティクス 360 と Firebase を両方ともアプリに実装する必要があります。両方を実装する場合でも、タグマネージャ 360 の最新版をご利用の場合はコード変更が不要です。Firebase の実装が済んだら、対象アプリにタグマネージャ 360 を追加して、タグマネージャ 360 の管理画面からアナリティクス 360 にアプリのデータを送信してください(注: ウェブサイトやアプリからアナリティクス 360 に送るすべてのデータに、アナリティクス 360 のヒット数制限と料金体系が適用されます)。

**データスタジオ 360 でもデータを確認できますか?**

はい。アナリティクス 360 と Firebase Analytics のデータは BigQuery 経由でデータスタジオ 360 に送信し、ウェブとアプリ両方に関するデータのレポートを独自に作成できます。

現在アプリの測定に Firebase Analytics をご利用でない場合

アナリティクス 360 では既存のアプリ分析機能を今後も継続的にサポートします。アナリティクス 360 を使用したアプリ分析で特に問題がない場合は、そのままご利用いただいて構いません。

その他の参考資料

google.com/analytics/mobile
firebase.google.com

Google アナリティクス 360 シートについて

Google アナリティクス 360 シートは、現代の大規模企業のニーズに対応するパワフルで包括的な分析ソリューションです。今日の消費者の購入経路において、あらゆるデバイスやチャネル、マイクロ モーメントを包括的に測定し、マーケティングの成果を改善できます。使い方は簡単で誰でもデータにアクセスできるため、分析結果の重要なポイントを容易に割り出し、共有できます。アナリティクス 360 シートにより、分析情報をより迅速に戦略に反映できるようになります。

詳細については、g.co/360suite をご覧ください。